

「収れん火災」に注意！！

船上に置いた液体の入ったペットボトルと太陽光による「収れん火災」と思われる事故が発生しています。

「収れん(収斂)火災」とは

凸レンズの働きをする液体の入ったペットボトルなど、あるいは凹面鏡の働きをするステンレス製のボールなどにより太陽光が一点に集まり発火することが原因で起こる火災をいいます。



水の入ったペットボトルが
レンズの働きをして近くのを
燃やしてしまうことがあります。

収れんを起こしやすいもの
・水の入ったペットボトル
・お守りなどの吸着盤
・ステンレス製のボール
・めがね、ガラス玉
など

収れん火災を防ぐには・・・

収れん火災を発生させないために、船上に液体の入ったペットボトルやステンレスボールなどの収れんを起こしやすいものを置かないように注意しましょう。

船内の太陽光が差し込む場所にも、収れんを起こしやすいものは置かないようにしましょう！

また、雑巾や新聞紙等燃えやすいものは片付けましょう。